

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	427 農業推進事業					
予算科目	01-060102-11 農業推進等に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	農業政策係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市農業推進委員設置規則			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（農家）
目的	地域農業の振興を推進する。
概要 (取組内容)	農業推進委員を通じて、農業に関する情報を農家に提供するなど地域農業の振興を推進する。 農業推進委員任期：2年 推進委員数：350名

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	14,439	11,720	13,247	14,828	13,247	
	決算額	(千円)	12,763	10,164	13,550	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	12,763	10,164	13,550	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,612	3,515	3,503	3,503	3,503	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	70.00	40.00	40.00	40.00	40.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	農家への情報提供回数 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
	実績	4.0	2.0	4.0	4.0	0.0	0.0
指標の概要	農業推進委員を通じて、農業に関する情報を農家に提供し、地域農業の振興を図る。						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	年度当初の委嘱状発送時期を例年より早く4月中に発送し、主な役割を明記した説明資料や年間予定表を同封することで、農業推進委員の役割を明確に示した。また、問合せがあった際には訪問の上、説明する等情報発信を強化した。関係機関との情報共有も実施した。				
成果	説明資料の添付や問合せに対し、訪問する等丁寧に対応することで、農業推進委員からの問合せや苦情は減少傾向にある。				
課題	<table border="1"> <tr> <td>業務</td> <td>JAが運営する類似の制度があるが、互いに情報が共有されておらず、業務を混同してしまう委員がいる。</td> </tr> <tr> <td>組織、予算等</td> <td>—</td> </tr> </table>	業務	JAが運営する類似の制度があるが、互いに情報が共有されておらず、業務を混同してしまう委員がいる。	組織、予算等	—
業務	JAが運営する類似の制度があるが、互いに情報が共有されておらず、業務を混同してしまう委員がいる。				
組織、予算等	—				
改善目標	農業者への情報発信については、引き続き関係機関と連携し情報共有を行い改善していく。				

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	428 融資対策事業					
予算科目	01-060102-11 農業推進等に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	農業政策係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	農業近代化資金融通法			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（農家）
目的	効率的かつ安定的な農業経営を営むために必要な、農業用機械等の購入や施設の改善などを目的に、農業近代化資金や農業経営基盤強化資金の融資を受けた経営体を支援する。
概要 (取組内容)	農業近代化資金を借り入れた経営体に対し、2%以内で利子の一部を助成する。 農業経営基盤強化資金を借り入れた経営体に対し、1%を超える分の利子を助成する。（うち1/2県補） 農協系統農業災害資金を借り入れた経営体に対し、貸付金利0.5%に対して県と市が1/2ずつ利子を助成する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	856	754	558	735	558	
	決算額	(千円)	302	230	263	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	236	179	223	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	66	51	40	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,380	1,387	1,382	1,382	1,382	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	農業近代化資金利子助成件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	12.0	12.0	7.0	7.0	0.0	0.0
	実績	6.0	6.0	7.0	7.0	0.0	0.0
	指標の概要	農業近代化資金を活用し利子助成を受ける者の延べ件数					

2	指標名	農業経営基盤強化資金利子助成補助件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	16.0	16.0	4.0	4.0	0.0	0.0
	実績	5.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0
	指標の概要	農業経営基盤強化資金を活用し利子助成を受ける者の延べ件数					
3	指標名	農業系統農業災害資金利子助成件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	7.0	7.0	8.0	7.0	0.0	0.0
	実績	8.0	8.0	8.0	7.0	0.0	0.0
	指標の概要	農業系統農業災害資金を活用し利子助成を受ける者の延べ件数					
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市のホームページや認定農業者等の相談対応を通じて、制度の案内を行った。	
成果	農業近代化資金利子助成金 (168千円) 農業経営基盤強化資金利子助成金 (79千円) 農業系統農業災害資金利子助成金 (17千円)	
課題	業務	低金利を背景に、市が直接助成を行う金額は縮小傾向にある。
	組織、予算等	適切な運営体制の整備と予算措置が必要となるため、引き続き国や県と連携し事業を周知していく。
改善目標	引き続き、市のホームページ等を活用し周知するとともに、営農相談において制度の案内を行う。	

#### 評価

市民ニーズ	2	今後は減少が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	-	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	429 農業振興地域整備計画に関する事業					
予算科目	01-060103-11 農業振興地域整備促進に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	農地係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画、つくば農業振興地域整備計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	農業振興地域の整備に関する法律（農振法）			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民
目的	農業生産の基盤である優良農地の保全と適正な土地利用を管理する。
概要 (取組内容)	農振法などの関係法令に基づき、年に2回、編入、地区除外等により農用地計画の変更を行うほか、概ね5年ごとに市全体のつくば農業振興地域整備計画の見直しを行う。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	907	1,371	1,390	1,390	0	
	決算額	(千円)	801	1,052	1,039	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	801	1,052	1,039	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,686	7,078	7,055	7,055	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	1.00	1.00	1.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	100.00	100.00	100.00	100.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	農用地利用計画変更申請件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	33.0	36.0	31.0	41.0	0.0	0.0
指標の概要	農用地区域からの除外・農用地区域への編入・用途変更の申請件数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	つくば農業振興地域整備計画に基づき、優良農地の保全と適正な土地利用の見直しを実施した。 農用地利用計画変更申請実績：41件、7.0ha（内訳 6月：12件4.9ha、12月：29件2.1ha、その他3件） 各地区現地調査会開催：5地区10回 農業振興地域整備促進協議会を书面決議により開催した：2回	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	—	法令等により市の実施が定められている。
優先度	—	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	432 都市農村交流事業					
予算科目	01-060103-12 都市農村交流推進に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	農業政策係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	-			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民、首都圏沿線の都市住民
目的	農業体験イベントを通じた市民及び首都圏沿線の都市住民と生産者の交流を通して、農業の活性化を図る。
概要 (取組内容)	市内及び首都圏沿線の都市住民に「農産物オーナー制度」や「農業サポーター制度」等の農業体験を通じて農業に触れる機会を提供する。また、そのPRを実施する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	1,598	829	829	829	829	
	決算額	(千円)	257	825	625	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	257	825	625	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,425	2,075	2,068	2,068	2,068	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	情報発信（リーフレット、ホームページ、広報誌、農業政策課SNS、つくスマ等）
企画・立案、計画	-
実行	アンケート
評価、検証	アンケート

## 指標の推移

1	指標名	都市農村交流イベント参加人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	600.0	600.0	200.0	200.0	0.0	0.0
	実績	102.0	54.0	162.0	282.0	0.0	0.0
	指標の概要	農業体験イベントへの延べ参加人数					

2	指標名	農産物オーナー制度参加人数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	500.0	500.0	400.0	400.0	0.0	0.0
	実績	418.0	285.0	428.0	472.0	0.0	0.0
	指標の概要	農産物オーナー制度への延べ参加人数					
3	指標名	農業サポーター制度登録者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	300.0	300.0	300.0	300.0	0.0	0.0
	実績	40.0	74.0	116.0	159.0	0.0	0.0
	指標の概要	農業サポーター制度への総登録者数					
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症の動向を注視しながら、事業の企画・運営を行った。	
成果	「農産物オーナー制度」や「農業サポーター制度」等の農業体験事業を通じて、市民と生産者の相互交流が図られた。また、市内の農業や農産物について周知が図られた。 「農産物オーナー制度」では、参加者にアンケート調査を行うことで、参加者が希望する申込方法や効果的な周知方法について事業に反映することができた。	
課題	業務	新型コロナウイルス感染症の収束を見据えた事業の企画・運営が課題となる。
	組織、予算等	—
改善目標	リーフレットやホームページ等の検討のほか、新型コロナウイルス感染症に留意しながら事業の企画・運営を行う。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—



# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	434 果樹振興事業					
予算科目	01-060106-12 園芸振興に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	-			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（農家）
目的	果樹農業を振興するため、ブルーベリー及びワイン用ぶどうの新植や圃場面積拡大を支援する。
概要 (取組内容)	ブルーベリー及びワイン用ぶどうの栽培面積拡大に要する経費（苗木や資材等の購入費用）を補助する。補助率は総事業費の1/2以内（上限150千円/10a）とする。 また、ブルーベリーのアウトウシヨウジョウバエ対策のための生ごみ処理容器の購入費を補助する。補助率は購入費の1/3以内（上限2,000円/圃場）とする。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	
	決算額	(千円)	2,206	2,398	1,934	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,206	2,398	1,934	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,090	2,075	2,068	2,068	2,068	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	果樹栽培申請面積 ( m <sup>2</sup> )				活動結果指標	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	8,000.0	8,000.0	8,000.0	8,000.0	8,000.0	8,000.0
	実績	8,250.0	18,934.0	16,262.0	16,872.0	0.0	0.0
	指標の概要	新規果樹園（ブルーベリー、ワイン用ぶどう）の申請栽培面積					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	-	
成果	新規圃場整備を支援することで、将来的に収量増加と果樹振興が見込まれる。 栽培申請面積内訳：ワイン用ぶどう3件10,811㎡、ブルーベリー2件6,061㎡	
課題	業務	-
	組織、予算等	-
改善目標	-	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	435 つくば芝振興対策事業					
予算科目	01-060106-12 園芸振興に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	-			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	茨城県つくば芝振興協議会					
目的	市内で生産される在来芝及び茨城県が育成選抜した新品種を統一した販売戦略のもとで振興し「つくば芝」のブランド化を推進する。					
概要 (取組内容)	本市特産物である芝のPRのため、栽培技術の講習会や各種普及活動を行う茨城県つくば芝振興協議会を支援する。					

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	900	1,456	900	900	900	
	決算額	(千円)	900	1,455	900	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	900	1,455	900	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,060	2,099	2,043	2,043	2,043	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	8.00	20.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	PRイベント出展回数 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	茨城県つくば芝振興協議会がイベント等に出展した延べ件数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市の農産物フェアは事業終了、県の出展イベントは中止となっており、イベント出展はできなかった。	
成果	つくば芝振興協議会と連携し、つくば市のブランド芝4品種（つくばグリーン、つくば姫、つくば太郎、つくば輝）の原種管理を徹底したことにより、高い品質を維持することができた。ブランド芝4種及び在来種を市役所庁舎前広場において、来庁者にPRした。三菱地所が手掛けるTOKYO TORCH PARKのブランド芝設置部分に遊具を設置し、来場者の芝生体験を促し、普及に向けた周知を図ることができた。	
課題	業務	ブランド化を推進するために出展していたイベントが廃止されたため、アピールの場がない。
	組織、予算等	—
改善目標	来年度以降はつくば芝の推進方法について、当課も提案しつつ協議会で考えていく必要がある。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	436 遺伝子組換え作物栽培連絡会事業					
予算科目	01-060106-12 園芸振興に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	カルタヘナ法			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民
目的	遺伝子組み換え作物栽培に係る情報を積極的に公表し、市民の不安の払拭、情報の共有化を図る。
概要 (取組内容)	遺伝子組換え作物の実験栽培機関から提出された栽培実験計画書に基づき、つくば市遺伝子組換え作物栽培連絡会を開催し、栽培実験の実験内容と安全対策等について説明を受け、市民に安心してもらうために、市のホームページ等に掲載し市民に周知する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	210	182	182	182	182	
	決算額	(千円)	77	112	133	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	77	112	133	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,459	1,372	2,727	2,727	2,727	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	40.00	2.00	1.00	1.00	1.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市遺伝子組換え作物栽培連絡会
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	遺伝子組換え作物栽培情報ホームページ掲載回数 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
	実績	13.0	6.0	12.0	10.0	0.0	0.0
指標の概要	遺伝子組換え作物栽培状況に加え、新しい育種技術としてゲノム編集作物の栽培状況や国主催の見学会について掲載。						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ゲノム編集技術について国の取扱いに変更がなかったため、連絡会での取扱も変更なし。市民委員を4人に委嘱し、前年度より1人増員した。
成果	つくば市遺伝子組換え作物栽培連絡会を6月、ほ場見学会を8月に開催し、市内で行われる遺伝子組み換え作物第一種使用について、市民へ情報共有を行った。また、遺伝子組換え作物（第一種使用）の栽培状況に加え、ゲノム編集作物栽培状況や国主催の見学会情報をホームページに掲載し、理解推進を図った。
課題	<p>業務</p> <p>ゲノム編集技術については、今後も国の取扱いを注視し、変更があった際は、市の取扱いの再検討等対応していく必要がある。またほ場見学会について、もっと気温が低い時期にとの要望があった。</p> <p>組織、予算等</p> <p>—</p>
改善目標	ゲノム編集技術などの新技術については、国において取扱いの変更や市民から情報発信を望む声もあることから、引き続き状況を注視していく。ほ場見学会については、作物の生育状況を加味しつつ、開催時期について再検討する。

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	437 儲かる産地支援事業					
予算科目	01-060106-12 園芸振興に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（間接）	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	—			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	営農団体（3戸以上）					
目的	消費者や実需者のニーズに対応した高品質な農産物を安定的に供給するために必要な機械・施設の導入、コスト低減や作業省略化のための高性能機械等の導入を支援し、競争力の強い園芸産地を育成する。					
概要 (取組内容)	高品質な農産物を安定的に供給するために必要な機械・施設の導入、コスト低減や作業省力化のための高性能機械等の導入にかかる事業費の1/3以内を補助する。 ※茨城県「儲かる産地支援事業」					

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	1,320	2,000	0	
	決算額	(千円)	0	0	1,320	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	1,320	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0	0	
人件費	人件費計	(千円)	0	0	681	681	681	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(—)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	補助件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0
	実績	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0
指標の概要	儲かる産地支援事業の活用件数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	-	
成果	茨城県から1件事業採択を受け、営農団体への高性能機械の導入を支援した。	
課題	業務	-
	組織、予算等	-
改善目標	-	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	-	



# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	438 いばらきの産地パワーアップ支援事業					
予算科目	01-060106-12 園芸振興に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（間接）	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	-			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（農家）					
目的	水田・畑作・野菜・果樹等の産地が地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲のある農業者等が高収益な作物・栽培体系への転換を図るための取組を支援する。					
概要 (取組内容)	茨城県の計画承認を受けた営農者が行う高収益な作物・栽培体系への転換を図る取組に必要な施設整備や農業機械のリース導入にかかる事業費の1/2以内を補助する。 ※農林水産省「産地生産基盤パワーアップ事業」					

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	37,800	43,000	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	0	681	681	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.00	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

指標名	補助件数 ( 件 )						活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	1.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	いばらきの産地パワーアップ支援事業の活用件数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	農業者から事業内容に係る相談はあったが、申請に至らず令和4年度は実績なし。	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	—	法令等により市の実施が定められている。
優先度	—	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	439 農業経営対策事業（担い手育成総合支援事業）					
予算科目	01-060108-11 農業経営対策に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	農業政策係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画、農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想			事業期間	毎年度	
根拠法令等	農業経営基盤強化促進法			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市内の農地で農業経営を営む者					
目的	農業従事者の高齢化等による担い手不足を解消し、地域農業の活性化を図る。					
概要 (取組内容)	つくば市担い手育成総合支援協議会を開催し、経営改善計画及び青年等就農計画の内容を精査することにより、農業経営の規模拡大・改善、認定農業者等の担い手の育成確保を図り、生産性の高い農業を実現し、地域農業の活性化を図る。 経営体育成支援事業により、担い手が経営発展等に取り組む際に必要となる農業用機械等の導入を支援する。 ※令和4年度については、肥料費高騰対策支援事業を実施。					

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	60,443	60,671	63,921	77,902	63,921	
	決算額	(千円)	17,056	2,423	62,678	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	207	2,423	1,309	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	16,849	0	61,369	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,588	3,454	5,485	5,485	5,485	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.50	0.80	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	60.00	15.00	15.00	15.00	15.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	認定農業者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	242.0	245.0	287.0	283.0	283.0	283.0
	実績	298.0	294.0	287.0	283.0	0.0	0.0
指標の概要	年度末時点の認定農業者数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	相談会等において適切な情報提供等の支援を行い、認定農業者を確保した。	
成果	認定農業者の農業経営改善計画作成支援相談会及び随時相談を実施した。国等の補助事業を積極的に活用するため適切な情報提供を行った。経営体育成支援事業により、担い手が経営発展等に取組む際に必要となる農業用機械等の導入支援を行った。地方創生臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス感染拡大等の影響による肥料価格高騰で経営が圧迫された農家の営農継続を支援した。	
課題	業務	国の補助事業について、要件の厳格化や必要書類等の複雑化により、事業採択が困難になっている。
	組織、予算等	広域認定に伴う担い手育成総合支援協議会による審査回数が増えており、委員報酬と担当者の事務負担が増加している。
改善目標	相談会や随時相談時に適切な情報提供等の支援を行うことで、担い手の確保及び経営発展を支援する。	

### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	441 農地中間管理事業					
予算科目	01-060108-12 農地中間管理事業に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	農地係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	農地中間管理事業の推進に関する法律 農業経営基盤強化促進法			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（農家）					
目的	担い手への農地集積・集約化を加速し、農業構造の改革と生産コストの削減を図る。					
概要 (取組内容)	農地中間管理機構（茨城県農林振興公社）が、土地所有者から農地を借受け、地域の話し合い等で選定された担い手となる農業者等へ転貸することにより、効率よく農地を利用できるよう農地の集積・集約を促進させる。 農地中間管理事業による農地の集積・集約に協力し、一定条件を満たした地域等に、機構集積協力金を交付する。					

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	17,266	44,181	26,271	25,463	25,463	
	決算額	(千円)	15,818	12,504	10,973	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	14	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	9,209	7,677	4,244	0	0
	その他	(千円)	6,595	4,827	6,729	0	0	
人件費	人件費計	(千円)	3,572	7,761	7,055	7,055	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	1.10	1.00	1.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	70.00	100.00	100.00	100.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	農地集積面積 ( ha )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	380.0	400.0	570.0	650.0	700.0	750.0
	実績	510.2	551.0	603.7	644.8	0.0	0.0
	指標の概要	農地中間管理事業を活用し、担い手に集積・集約されている農地面積の合計					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	事業について、地区説明会の開催・チラシの配布等により、周知を徹底した。	
成果	農地中間管理事業を活用し、82.6ha(再配分含む)の農地を担い手へ集積・集約することにより、農地利用の効率化につながった。 農地中間管理事業説明会を開催し、一定条件を満たした地域等に、機構集積協力金を交付することにより、農地の集積・集約を促進できた。説明会の開催(2地区)：機構集積協力金の交付(3,629千円)	
課題	業務	基盤整備事業の実施予定地区との連携が課題である。
	組織、予算等	—
改善目標	担い手への農地集積・集約を推進するため、関係機関と連携をとり、積極的に農地中間管理事業の活用を促す必要がある。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	—	法令等により市の実施が定められている。
優先度	—	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	—	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	443 経営所得安定対策推進事業					
予算科目	01-060109-11 水田農業構造改革推進に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（間接）	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	-			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	つくば市農業再生協議会
目的	水稲生産調整及び経営所得安定対策等事業の推進。
概要 (取組内容)	水稲の生産調整や経営所得安定対策等に係る申請書の取りまとめ等を行うつくば市農業再生協議会の事務費を補助することで、これらの事業を円滑に推進する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	15,000	14,500	14,000	13,246	13,246	
	決算額	(千円)	14,055	13,560	15,276	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	314	270	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	14,055	13,246	15,006	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,139	2,123	2,117	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	40.00	30.00	30.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

指標名	生産調整の達成率 ( % )						成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1 目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	
実績	90.4	94.6	103.9	112.8	0.0	0.0	
指標の概要	つくば市農業再生協議会が設定した米の生産目標の達成率						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	-	
成果	つくば市農業再生協議会に補助を行い、水稻の生産調整及び経営所得安定対策等推進事業を推進した。	
課題	業務	-
	組織、予算等	-
改善目標	-	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-



# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	444 環境にやさしい農業推進事業					
予算科目	01-060109-12 環境にやさしい農業推進に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	—			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（農家）
目的	被覆植物を作付することにより畑からの土埃や表土流出を防止、また、化学肥料や化学合成農薬を低減することにより環境保全型農業を推進する。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カバークロープ事業…冬場の作付けされていない農地からの土ぼこりと表土流出を防止するため、申請者に対して緑肥としてすき込みができる被覆植物の種子を無料配布。</li> <li>・環境保全型農業直接支払交付金…農業者等が地球温暖化防止等を目的に、農地土壌への炭素貯留に効果の高い営農活動や生物多様性保全に効果の高い営農活動を推進する。</li> <li>・有機資材購入費補助事業…特別栽培農産物の栽培に必要な有機資材購入費補助金を交付する。</li> </ul>

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	6,650	6,587	7,527	7,527	7,527	
	決算額	(千円)	6,498	6,509	5,974	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,919	4,972	4,178	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,579	1,537	1,796	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0	0	
人件費	人件費計	(千円)	4,179	4,217	2,161	2,161	2,161	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.60	0.60	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	40.00	48.00	48.00	48.00	48.00
		会計年度任用職員有無	(—)	無	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	カバークロープ補助対象面積 ( ha )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	90.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
	実績	47.7	42.7	44.8	32.2	0.0	0.0
指標の概要	環境保全型農業を推進するため、配布したカバークロープの活用面積						

2	指標名	環境保全型農業直接支払交付金補助対象面積 ( ha )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
	実績	12.6	17.6	16.5	19.3	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	有機資材費補助金補助対象面積 ( ha )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	250.0	250.0	250.0	250.0	250.0	250.0
	実績	218.3	202.4	205.7	151.5	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	カバークロップ事業の播種方法や時期の情報については、紙面だけでなく、種子の配布時に口頭でも伝えるように心掛けた。交付金事業及び補助金事業については、その後の手続きの日程と誤記が発生しやすい箇所を伝えるようにした。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>カバークロップ事業ではハゼリソウ361kg、ヘアリーベッチ574kg、約32.2ha分を配布した。</li> <li>環境保全型農業直接支払交付金として、3団体に2,395,600円(1,939a分)を交付した。</li> <li>有機資材購入費補助事業では8団体に2,280,300円(15,151a分)を交付した。</li> </ul>	
課題	業務	カバークロップの募集が直前の市報での掲載となったため、周知期間が足りなかった。
	組織、予算等	カバークロップ事業では、昨年度より申込面積が少なかった。
改善目標	カバークロップ事業の周知方法及び配布する種子の種類等について検討する。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	拡大・拡充
理由	カバークロップ事業や環境保全型農業直接支払交付金についての要望が今後も見込まれるため。

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	445 つくば市特産農産物廃棄物適正処理推進事業					
予算科目	01-060109-12	環境にやさしい農業推進に要する経費			担当部課	経済部農業政策課
市長公約	78				係名	営農推進係
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	全て委託
個別計画	第2次つくば市農業基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				SDGs	02飢餓をゼロに
						08働きがいも経済成長も
						12つくる責任つかう責任

## 事業の概要

対象	市民（芝農家）
目的	野焼きの原因となる葉刈り芝を適正に処理し、周辺的生活環境に配慮した農業を推進する。
概要 (取組内容)	ストックヤードを設置し、回収した葉刈り芝を堆肥化する。また、堆肥化を希望する農業者に堆肥化に必要な発酵促進剤と消石灰を無料で配布する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	4,142	3,964	5,819	6,394	6,394	
	決算額	(千円)	2,149	2,816	5,652	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,149	2,816	5,652	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,065	2,063	2,056	2,056	2,056	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	5.00	5.00	5.00	5.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

指標名	回収事業における回収量 ( kg )					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	2,500.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績	670.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	ストックヤード事業開始に伴い、回収事業における回収量が激減したことから、R2からは袋での回収事業を廃止し、ストックヤード事業の回収量を指標とした。					

2	指標名	ストックヤード事業における回収量 ( kg )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5,000.0	40,000.0	40,000.0	50,000.0	60,000.0	70,000.0
	実績	41,340.0	38,330.0	44,610.0	83,670.0	0.0	0.0
	指標の概要	R1:今鹿島、酒丸 R2:今鹿島、酒丸、前野 R3:今鹿島、酒丸、前野、吉沼 R4:今鹿島、酒丸、前野、吉沼、長高野で実施					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長高野地区区長とストックヤードの新設に向け調整を行い、地区住民の理解と協力を得てストックヤードを設置した。また、ストックヤードのコンテナ利用について地域住民に現地にて説明会を行った。</li> <li>・農家ヘチラシを配布することでたい肥化事業を周知した。</li> </ul>	
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長高野地区にストックヤードを新設し、10月から11月の間回収を行った。</li> <li>・ストックヤード事業では5箇所（今鹿島・酒丸・前野・吉沼・長高野）で合計114回、83,670kgを回収した。</li> <li>・たい肥化事業は、農業者から6件の申し込みがあり、発酵促進剤を17袋、消石灰を17袋配布した。</li> </ul>	
課題	業務	ストックヤード候補地は農業者が持ち込みやすい土地が望ましいが、設置については地権者の協力が必要となるため、候補地の選定が難しい。
	組織、予算等	ガソリン代等の高騰により運搬費が値上がりしており、委託費が上昇している。
改善目標	引き続き、ストックヤード事業の周知により葉刈り芝の適切な持ち込みを啓発していく。地域全体による取組として協力してもらうよう区会に働きかけを行う。無駄のない収集運搬計画を立てて、業務を実施する。	

### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

### 方向性

方向性	拡大・拡充
理由	ストックヤードを芝の野焼きの苦情が多い地区に設置し、生活環境の保全を図るため。

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	451 市単水田農業構造改革対策事業					
予算科目	01-060109-11 水田農業構造改革推進に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	—			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（農家）
目的	生産調整の実効性を確保し、農業経営の安定を図るとともに、団地化による高効率・低コスト化を推進する。
概要 (取組内容)	転作作物の圃場を現地確認し、生産調整達成者に対して国の補助に上乗せして助成金を交付する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	191,014	179,316	178,307	178,307	178,307	
	決算額	(千円)	190,933	178,950	178,290	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	190,933	178,950	178,290	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,045	2,075	2,749	2,749	2,749	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	2.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(—)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

指標名	生産調整の達成率 ( % )						成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1 目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	
実績	90.4	94.6	103.9	112.8	0.0	0.0	
指標の概要	生産調整（減反）の達成率						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	全作物を対象に助成単価を見直したほか、水田の畑地化事業を推進し、交付対象の見直しを進めた。	
成果	生産調整達成率：112.8%（配分面積1748.5ha、実績1971.5ha）	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	452 病虫害防除薬剤購入費補助事業					
予算科目	01-060109-11 水田農業構造改革推進に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（間接）	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	-			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（稲作農家）					
目的	イネ縞葉枯病の被害拡大を防止する。					
概要 (取組内容)	イネ縞葉枯病の被害拡大防止のため、市内の稲作農家へ育苗箱処理剤（ネオニコチノイド系以外の薬剤）購入費の1/3補助（上限10a当たり1,000円）を行う。					

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	6,482	8,048	8,880	8,700	8,700	
	決算額	(千円)	6,443	8,024	5,662	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	6,443	8,024	5,662	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	705	2,050	2,737	2,737	2,737	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.30	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	0.00	5.00	5.00	5.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	薬剤利用申請面積 ( ha )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	740.0	740.0	740.0	740.0	740.0	740.0
	実績	668.0	983.8	1,316.0	1,023.4	0.0	0.0
	指標の概要	環境にやさしく病虫害防除に効果がある薬剤を使用した農地（水田）面積					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	今年度からJA等からの代理申請ではなく、耕作者から直接申請を受け付ける形式にすることで、申請内容確認等の事務の効率化を図った。	
成果	申請要件を満たした申請者全員について薬剤購入額3分の1（面積による上限あり）の補助を行い、蜜蜂等生物多様性に配慮したイネ縮葉枯病の防除を推進した。	
課題	業務	—
	組織、予算等	来年度分から農薬も値上げが行われるとの情報がある（JA）。現在は面積上限により交付額が3分の1未満になる申請者は少数だが、来年度以降増加する可能性がある。
改善目標	異常に高騰した場合に面積による上限額の再検討等対策を取れるよう、農薬価格を注視しつつ補助金交付を行う。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—



# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	991 家畜伝染病予防事業					
予算科目	01-060104-11 畜産振興に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画、つくば市特定家畜伝染病防疫対応マニュアル			事業期間	毎年度	
根拠法令等	家畜伝染病予防法			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（畜産農家）
目的	家畜伝染病のまん延予防と畜産経営の安定を図る。
概要 (取組内容)	家畜伝染病予防法に基づく検査等を実施し、伝染病予防に努める。 つくば市畜産協会を通じ、畜産農家に対して衛生薬剤等購入費の補助を行い、畜産経営の安定を図る。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	5,934	4,864	1,604	1,604	1,604	
	決算額	(千円)	3	3,030	1,412	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-5,102	-303	1,360	-70	-70
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	464	303	52	70	70
		その他	(千円)	4,641	3,030	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,040	2,050	2,043	2,043	2,043	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

指標名	家畜の検査実施数 (群)						活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	350.0	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0
	実績	278.0	313.0	253.0	268.0	0.0	0.0
指標の概要	蜜蜂腐蛆病検査実施件数（毎年実施）						

2	指標名	家畜の検査実施数 ( 頭 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	150.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	3.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	馬伝染病検査実施件数 (希望者のみ)					
3	指標名	家畜の検査実施数 ( 頭 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	400.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	249.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	牛ヨーネ病・牛白血病検査実施数 (5年に一度)					
4	指標名	家畜の検査実施数 ( 頭 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	15,000.0	15,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0
	実績	0.0	13,433.0	9,400.0	1,516.0	0.0	0.0
	指標の概要	豚熱予防注射 (令和2年度から毎年実施)					
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	-						
成果	<p>県及び畜産農家と連携し、各種家畜検査等を適切に実施した。</p> <p>令和5年2月に、かずみがうら市において高病原性インフルエンザが発生したことを受け、市として防波措置に協力した。</p> <p>県の指示のもと鳥飼養者に農場消毒用石灰の配布を行い、地域の家畜伝染病予防を推進した。</p>						
課題	業務	-					
	組織、予算等	-					
改善目標	-						

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	-	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	992 畜産振興事業					
予算科目	01-060104-11 畜産振興に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	-			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（畜産農家）					
目的	各畜産団体等と連携し、畜産振興と生産性の向上を図る。					
概要 (取組内容)	畜産振興のため、共励会に出品した畜産農家に対して奨励金を支払う。 ※令和4年度については、飼料費高騰対策支援事業を実施。					

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	104	75	15,275	75	75	
	決算額	(千円)	55	45	12,390	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	55	45	50	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	12,340	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,385	1,392	2,068	2,068	2,068	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	共励会への出品頭数 ( 頭 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	9.0	11.0	9.0	10.0	0.0	0.0
指標の概要	茨城県県南肉用枝肉共励会への出品頭数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	茨城県県南肉用牛枝肉共励会に出品し（6名10頭）、生産技術の向上や牛肉のPRを推進した。地方創生臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス感染拡大等の影響による飼料価格高騰で経営が圧迫された畜産農家の営農継続を支援した。	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	993 農業用廃プラスチック適正処理推進事業					
予算科目	01-060106-11 農業用廃プラスチック処理対策に要す			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	-			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（農家）
目的	農業用廃プラスチックの回収及び適正処理を行うことにより不法投棄や野焼きを防止し、また、農村環境の保全を図る。
概要 (取組内容)	不法投棄や野焼きを防止するとともに農村環境を保全するため、農業用廃プラスチック等を回収し適正処理を行う。 実施：8月から12月の間に合計7回

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	2,226	2,285	2,192	2,082	2,082	
	決算額	(千円)	2,048	1,300	1,301	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,048	1,300	1,301	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,474	3,466	2,766	2,773	2,773	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	20.00	17.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	農業用廃プラスチックの回収量 ( kg )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	55,000.0	55,000.0	55,000.0	55,000.0	55,000.0	55,000.0
	実績	63,180.0	67,980.0	30,510.0	30,160.0	0.0	0.0
指標の概要	農業用ビニールやポリエチレンの回収量						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	令和3年度に市独自の緑マルチ回収を実施したが、回収量が少なかったため、令和4年度では実施しなかった。令和5年度に回収実施を予定しており、会場等について農協と調整中である。
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビニールは2回で4,310kg、ポリエチレンは5回で25,850kgを回収した。</li> <li>・市ホームページに年間の回収日程、適正処理に関する情報を掲載し、事業の啓発を行った。</li> </ul>
課題	<p>業務</p> <p>緑マルチの回収について、実施頻度や実施有無について検討していく必要がある。 小規模な農業展開している農家等への周知。</p> <p>組織、予算等</p> <p>—</p>
改善目標	緑マルチの回収についての対応を検討し、市内農業者への周知を行う。

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	433 地産地消推進事業					
予算科目	01-060106-13 地産地消推進に要する経費				担当部課	経済部農業政策課
市長公約	113	112-2			係名	営農推進係、農業政策係
戦略プラン	I-2	1	1	地産地消の促進	新規・継続	継続
	I-2	1	2	特徴ある特産品の創出支援とつくばプラン	事業分類	自治事務（任意）
個別計画	第2次つくば市農業基本計画				事業体制	一部委託
根拠法令等	—				SDGs	02飢餓をゼロに
						08働きがいも経済成長も
						12つくる責任つかう責任

## 事業の概要

対象	市民、市民（農家）、市内飲食店事業者
目的	農業や地元農産物に対する理解促進を図るとともに地産地消を推進する。
概要 (取組内容)	①6次産業化に取り組む農業者の掘り起こしを行いながら、取組に対し支援する。 ②地元産食材を使った店舗を認定し地元産食材のブランド化・消費拡大を図る。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	16,656	4,067	3,578	1,431	1,431	
	決算額	(千円)	13,321	1,960	799	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,143	1,234	799	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	10,178	726	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,234	8,499	4,890	4,890	4,890	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	1.20	0.70	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	122.40	50.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(—)	無	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	情報発信（地産地消専用ホームページ、農業政策課SNS）
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	6次産業化商品数 (商品)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	0.0	1.0	3.0	2.0	0.0	0.0
指標の概要	市産農産物等を使用したつくばコレクションの認定数（戦略プラン個別施策I-2-①）						

2	指標名	地産地消店認定数 ( 件 )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	50.0	100.0	150.0	155.0	160.0	165.0
	実績	41.0	126.0	153.0	157.0	0.0	0.0
	指標の概要	市産農産物等を使用・販売していることを市が認定した店舗の延べ数 (戦略プラン個別施策I-2-①)					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染拡大対策を徹底しながらの事業の企画運営。					
成果	<p>農産物加工の取組への支援や地産地消店の認定及びPRを行い、農産物の消費を喚起することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6次産業化事業の相談件数1者1回、市産農産物等を使用したつくばコレクションの認定件数2件</li> <li>・地産地消レストラン(地産地消店)延べ認定件数157件</li> </ul>					
課題	業務	—				
	組織、予算等	—				
改善目標	市産農産物等の地産地消促進のため、つくば市観光コンベンション協会等と連携し、情報発信を強化する。					

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—



# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	430 新規就農者支援						担当部課	経済部農業政策課
予算科目	01-060108-11 農業経営対策に要する経費						担当部課 係名	経済部農業政策課 農業政策係
市長公約	115							
戦略プラン	I-2	1	3	新規就農者の支援			新規・継続	新規
							事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	一部委託
個別計画	第2次つくば市農業基本計画、農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想						事業期間	毎年度
根拠法令等	農業経営基盤強化促進法						SDGs	02飢餓をゼロに
								08働きがいも経済成長も
								12つくる責任つかう責任

## 事業の概要

対象	市内の農地で農業経営を営む新規就農（予定）者
目的	農業従事者の高齢化等による担い手不足を解消し、地域農業の活性化を図る。
概要 (取組内容)	つくば市農業次世代人材投資資金事業を実施して、新規就農者を育成する。 新規就農（希望）者に対し、つくば地域農業改良普及センター（県）と協力し、就農相談を行う。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	56,998	49,593	50,348	33,543	50,348	
	決算額	(千円)	40,247	29,598	24,111	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,200	2,965	3,295	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	39,047	26,633	20,816	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,563	4,833	3,454	3,454	3,454	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.70	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	20.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

指標名	新規就農者数 (人)						活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1 目標値	53.0	72.0	77.0	80.0	83.0	83.0	
実績	72.0	77.0	80.0	83.0	0.0	0.0	
指標の概要	農業次世代人材投資資金交付者数+新規就農者育成総合対策（経営開始資金）交付者数+新規就農者経営支援補助金交付者数 累計						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新規就農希望者に対して、相談会や随時相談時に適切な情報提供等の就農支援を行った。	
成果	つくば市新規就農者経営支援補助金を1名、農業次世代人材投資資金を17名、新規就農者育成総合対策（経営開始資金）を3名に交付することで、新規就農者の経営を支援した。	
課題	業務	農業次世代人材投資資金の国予算の減額に伴い、要件の厳格化が進んでいるため、新規採択の際は計画の確実性等について慎重に対応する必要がある。
	組織、予算等	農業次世代人材投資資金の新規分の国予算の確保が確実とはいえない状況である。
改善目標	新規就農希望者に対して、適切な情報提供等を行い、茨城県つくば地域農業改良普及センターと連携して確実性のある計画の作成を支援していく。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	440 耕作放棄地の活用						担当部課	経済部農業政策課
予算科目	01-060108-11 農業経営対策に要する経費						係名	農地係
市長公約								
戦略プラン	II-6	2	2	耕作放棄地の有効活用			新規・継続	継続
							事業分類	自治事務（義務）
							事業体制	職員のみ
個別計画	第2次つくば市農業基本計画、農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想						事業期間	毎年度
根拠法令等	農業経営基盤強化促進法						SDGs	02飢餓をゼロに
								08働きがいも経済成長も
								12つくる責任つかう責任

## 事業の概要

対象	市民、市内の農地で農業を営む新規就農（予定）者など
目的	農地の有効利用を促進し、遊休農地化を抑止する。
概要 (取組内容)	グリーンバンク事業を活用し「貸し手」と「借り手」の農地貸借に係る仲介・あっせんを行い、農地の有効利用を促進する。 グリーンバンク事業を活用して契約が成立した農地について、雑草の繁茂等により荒廃農地の再生が必要な場合、それに係る費用の一部を市が助成し、担い手の負担軽減を支援する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	234	209	209	1,087	1,087	
	決算額	(千円)	135	68	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	135	68	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,810	6,273	6,933	6,933	6,933	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.90	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	50.00	50.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ等を通じて情報発信を行い、窓口や電話における相談で対応
企画・立案、計画	—
実行	市ホームページ等における情報発信
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	貸借契約の成立面積 ( ha )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	51.0	57.0	63.0	69.0	70.0	76.0
	実績	48.1	50.5	57.2	61.6	0.0	0.0
	指標の概要	(II-6-②自発的な保全活動の推進) 累計契約面積					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	登録から年数が経過した農地の管理状況や所有者の貸出意向の確認を行い、登録データを更新する。	
成果	グリーンバンク事業及び市民ファーマー制度を活用し、23件4.3haの貸借契約が成立した。 グリーンバンク事業耕作放棄地土壌改良補助金については、申請がなかった。 グリーンバンク貸手登録：59件14.0ha グリーンバンク借手登録：15件	
課題	業務	登録から長時間経過した農地の多くが荒廃化の傾向にあり、借手と結びつかない場合が多い。
	組織、予算等	特になし
改善目標	登録地の現状把握を継続して実施し、登録内容を精査する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	拡大・拡充
理由	グリーンバンク事業耕作放棄地土壌改良補助金を拡充することで、担い手の経済負担を軽減し、遊休農地化の抑止を目指す。